

2014年度エッセイコンテスト

小島海治(H10-1/トンガ/音楽)

今年度の神奈川県応募作品数1087（中学生の部）

今年度のテーマ

「つながっている、世界と私
～未来のために私がしたいこと～」

1次審査員11名（内6名は自宅審査）、10月13日に中央林間の清水OVの所有事務所にてそれぞれ選ばれた作品を読み合わせ、最終候補作品を決定しました。

今年は応募者が減ったこともあり、審査員の方も削減して審査の方を行いました。

各審査員は一人約100作品を審査し、その中から1~3作品を選んだものを、自宅審査を含めて読み合せの時に持ち合わせ、再び審査をし絞り込むという例年通りのやり方で今年も行いました。今年も中にはとてもユニークな作品もあり、和気藹々ともめることが少なくスムーズに決められたと思います。結果、5作品を推薦、2作品を補欠にし、JOCA事務局へ送りました。

11月に、2次審査でもれた2作品がJOCAから送られてきて、11月の定例会で検討した結果、2作品とも神奈川県OB会会長賞として推薦することに決定しました。この2作品を作成した生徒さんの学校へは、後日神奈川県OB会より賞状並びに記念品を持って訪問する予定です。

よこはま国際フェスタ2014

畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

2014年10月18日（土）、19日（日）と横浜市中区にある象の鼻パークにて、よこはま国際フェスタ2014が行われました。KOCVもこのイベントに出展し、JICAボランティアの応募相談コーナーを設け、協力隊ナビとして応募者の相談に乗りました。相談コーナーには進路に悩む大学生や20代の社会人の方たちが来てくれました。中には静岡県から来てくれた方もいて、皆さん協力隊の体験談や制度の事など熱心に尋ねてくれました。



関東ブロック会議

辻 征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)

平成25年11月15日（土）、16日（日）

於：茨城県日立市「国民宿舎 鶴の岬」

参加者：小島海治、姥浦敏明、辻征史

今回の会議の主な連絡事項は各県OV会の活動報告、JOCA創立50周年事業の進捗連絡でした。JOCA創立50周年事業は主に3つ、記念映画、式典、全国パネル展の準備が進んでいるとのことでした。

映画はシナリオを公募で選び終え主演男優も内定し（自分もシナリオを応募しましたが初戦敗退）、ほかのキャストを選定中とのことです。制作費はJOCA持ちなものの今後は寄付も募っていきたいとのことでした。まずはプロモーションビデオに期待したいと思います。

全国パネル展のほうは各県のOV会でもパネル作りを

分担するとのことでした。社会に発信したいにかがある方はパネル制作にぜひご協力いただければと思います！

夜は恒例の持ち寄りの宴会です。林立していた各県のお酒がみるみる減っていました。宿泊した「国民宿舎 鶴の岬」は茨城県内で大人気のなかなか予約を取れない宿（オーシャンビューの大浴場からの眺めが最高！）とのことでしたが、サービスもよく前評判通りの気持ちのよい宿で参加者一同大満足でした。

2日目は茨城県OV会の運営している植林サイトでの植林を行い、本植林事業の意義が書かれた立派な立て札の除幕式がありました。植樹したぶんにはしっかりと根付いてぜひ大きくなってもらいたいと思います。

来年のブロック会議は埼玉県で開催される予定です。神奈川からも参加しやすいと思いますので皆様の参加をお待ちしています。



協力隊ナビ ～協力隊経験者と語ろう～

畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)



神奈川県OB会は、今年一年を通して、第4土曜日に協力隊ナビを開催しています。

目的は、神奈川県において協力隊経験者と交流する機会を設けることで、参加者が、協力隊事業への理解を深め、応募のきっかけにしていただくことです。

大船駅からほど近い、笑顔のすてきなOVが運営する、おいしくて、ゆったりと寛げるCafé 茶るら（スペイン語：おしゃべり）のスペースをお借りしました。ざくばらんに、「協力隊でどんな活動をしているのか」「帰国後の不安」「今からできること」「試験対策とは」など、参加者の不安や疑問に、様々な職種と年代のOVがお答えしています。協力隊の応募者数が全国的に低迷する中、とても地道な活動ではありますが、この機会がひとつのきっかけとなって、人生の新しいページをめくる方が今後も増えればと思います。

KOCVスタッフ募集

江越〇〇(H21-3/グアテマラ/感染症対策)

KOCVでは、運営に関わるスタッフを募集しています。現在XX名のOB/OGがありますが、新しいイベントや組織の活性化のためには一人でも多くの方の参画が必要です。スタッフといってもノルマがあるわけではなく、そこは協力隊ボランティアのいわば日本版。スタッフの多くは役所や学校勤め、会社員等それぞれお仕事を抱えており、皆さん合間に縫ってできる範囲で関わりをもちなが

ら、国際協力イベントや帰国隊次の報告会の開催サポート、協力隊への応募を考えている人達へのサポート活動などに取り組んでいます。

協力隊経験をもとにした新しいイベントや国際協力につながる新たなアイデアを実践することも可能です。ぜひ興味ある方は月1回の定例会（参加時には交通費補助あり）を覗いてみてください。定例会後には皆でわいわい飲みにいくこともありますよ。

なお、定例会の案内はMLを通じて小島会長より配信されます。どうぞよろしくお願ひ致します。

KOCV-freeMLの御案内



OV会の活動に参加したいのだけど、どこで何をやっているかわからないと仰るあなた。国際交流や開発教育のイベントをやりたくてOVに仲間を募りたいあなた。KOCVではメーリングリストを設置して、情報交換を行っています。寄付金振込み用紙の通信欄に申し込み方法があります（ML登録のみ可です）。メールアドレスと隊次、職種、氏名を連絡下さい。ML登録のみご希望の場合はホームページ（<http://kocv.jp/>）上のお問い合わせまで連絡を下さい。

<OB会への寄付金のお願い>

神奈川県のOB会は現在神奈川県内に在住の協力隊OB、OG約1700名で構成されています。これは日本全国47都道府県の中で東京OB会について第二番目の規模です。そしてその運営にはお金が必要であり、現在のところJICA、神奈川県、そしてJOCAから助成金をうけて運営資金として使わせていただいております。一方、OB・OGの皆様からの寄付金も平成25年度で約20万円のご協力をいただいている本当にたいへん助かっております。寄付金は¥1,500/口でお願いしております。同封しております振込み用紙を使って郵便局から振込みをお願いします。平日昼間の窓口からの振込みが困難な場合は、ATMからですと夜間でも休日でもご利用できますのでよろしくお願ひいたします。

寄付金納入者リスト

（順不同 敬称略 2014/5/17～12/12）

青木 尚	青山みゆき	石渡 善雄
市川 達也	井上 俊彦	入部 和也
岩田 賢一	上坂とよ子	大倉 亮三
大澤 岩男	大野 勉	岡田 歳幸
小澤 芳春	甲斐 俊行	笠原 泰生
加藤 英紀	金山 昌功	金田 洋三
菊地健太郎	菊池 洋太	京谷麻里子
小林 慶子	桜井 健	桜井 研次
佐々木幹夫	佐藤 健太	佐藤栄里子
佐野 幸輔	宍戸 泰三	清水 武彦
霜村 忠	田中 秀幸	田中久美子
内藤 幸彦	中川 卓二	長瀬 修
永田 朱美	仲村真由美	難波 一宏
西岡 裕之	西島 瞳宜	西村 忍
長谷川 真	久田 祥子	姫野 靖征
平澤 恵介	深沢 宏子	藤井 克巳
本田 総宏	前田 祐司	真木 龍也
松浪 千春	松山恵理子	三浦 善勝
宮川 真木	宮原 祐二	森丘 貴宏
山岡 和一	米山 信二	若林 弥生

編集後記

前号に引き続きKOCVニュースの編集（主に記事集め）を担当しました。冬の号の担当は今回が初めてでしたが、やはり12月は公私ともに非常に忙しく、とても大変な思いをしました（-w-）来年の冬号は11月に編集して12月にお送りできれば。でもそうしたら12月はもの入り時期なので寄付金が減るかも？（辻征史/H19-1/ルワンダ/電子機器）